



令和元年6月分 大分税関支署管内貿易概況

令和元年8月5日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は614.7億円、前年同月比8.4%減、4か月連続のマイナス

映像機器、船舶類、事務用機器などが減少

有機化合物、鉄鋼などが増加

輸入額は835.3億円、前年同月比8.1%減、2か月ぶりのマイナス

鉄鉱石、液化天然ガス、銅鉱などが減少

原油及び粗油、石炭などが増加

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	8,636	152.0	14.1	鉄鉱石	12,400	71.9	14.8
鉄鋼	21,458	106.1	34.9	銅鉱	20,277	88.0	24.3
銅及び同合金	11,885	97.2	19.3	石炭	14,302	100.5	17.1
事務用機器	5,467	86.1	8.9	原油及び粗油	18,875	228.6	22.6
映像機器	5,272	47.1	8.6	揮発油	5,750	70.8	6.9
船舶類	2,824	52.6	4.6	液化天然ガス	2,585	45.3	3.1

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は580.8億円、前年同月比5.1%減。映像機器、事務用機器などが減少、有機化合物、鉄鋼などが増加
輸入は827.6億円、前年同月比8.1%減。鉄鉱石、液化天然ガス、銅鉱などが減少、原油及び粗油、石炭などが増加

佐 伯）輸出は2.5億円、前年同月比88.2%減。船舶類が減少、木材が増加
輸入は5.1億円、前年同月比29.8%増。石こうが全増、植物性油かすが増加、植物性原材料が全減、魚介類が減少

津久見）輸出は31.4億円、前年同月比17.0%減。船舶類、セメント、石灰石が減少
輸入は2.6億円、前年同月比46.1%減。石炭が減少、アルコール飲料が増加

大分 輸出実績なし

空港）輸入は1.7百万円、前年同月比4.2倍。電気機器が全増、荷役機械が増加

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

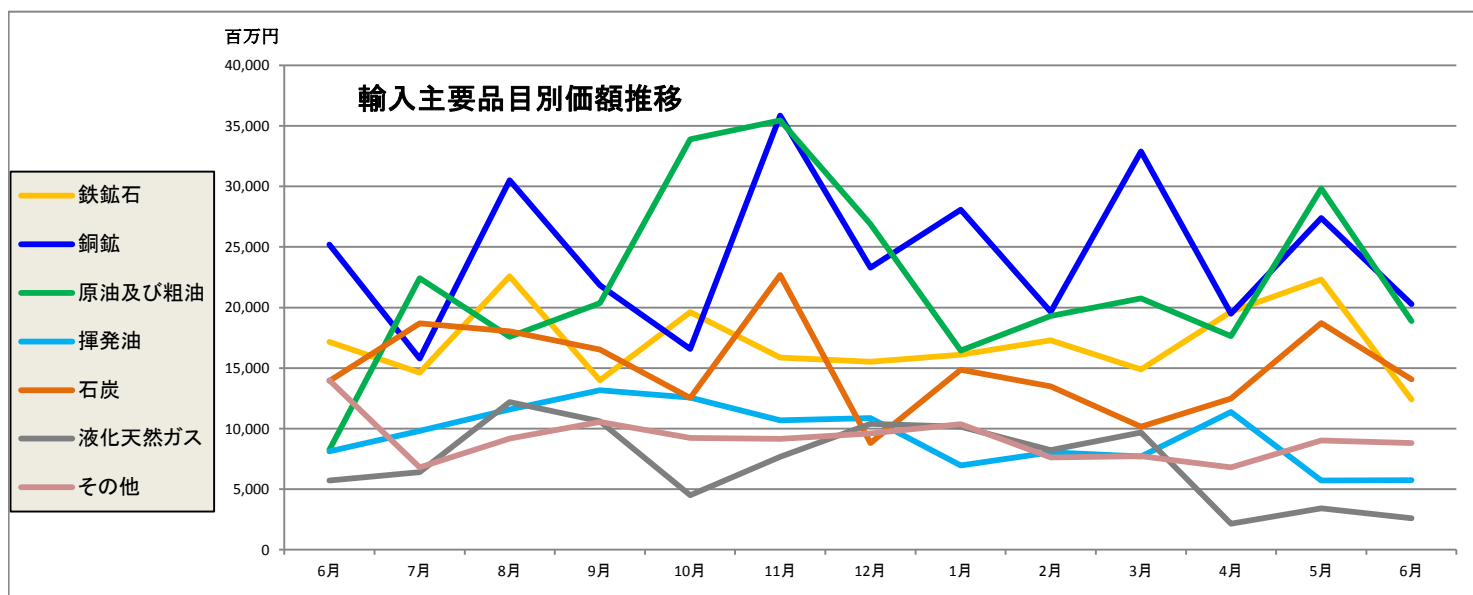
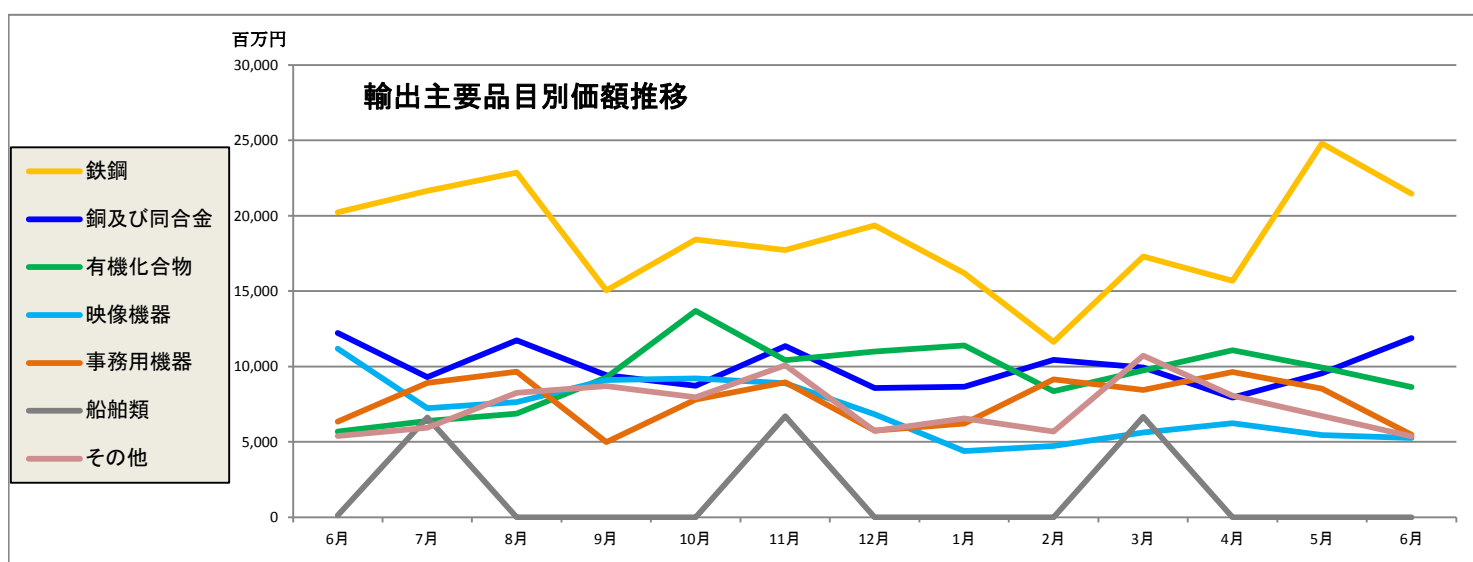
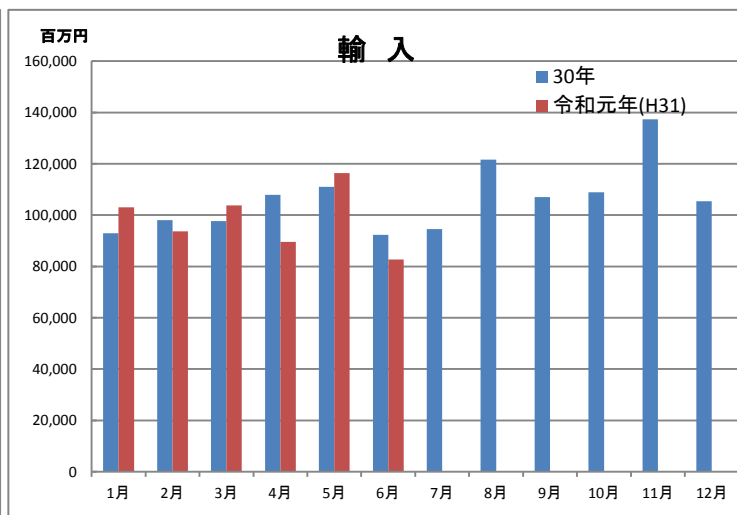
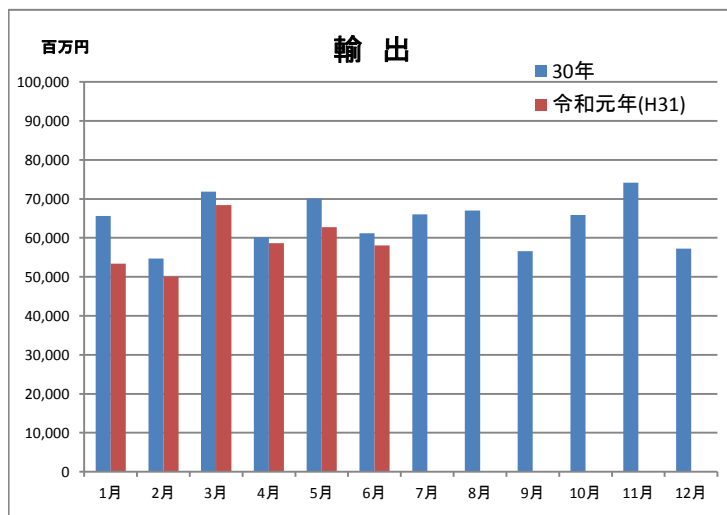
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	58,080	94.9	7か月連続のマイナス		82,758	91.9	2か月ぶりのマイナス		入超	24,678
佐 伯(佐 伯)	246	11.8	2か月連続のマイナス		507	129.8	3か月連続のプラス		入超	261
津久見(津久見)	3,140	83.0	2か月ぶりのマイナス		262	53.9	2か月連続のマイナス		出超	2,878
大分空港(大分空港)	-	-			2	422.5	9か月ぶりのプラス		入超	2
大 分 県	61,465	91.6	4か月連続のマイナス		83,528	91.9	2か月ぶりのマイナス		入超	22,063

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
 YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>